

白石町議会 議会改革のあゆみ

平成 30 年 3 月現在

時 期	改革内容	備 考
17 年 1 月 1 日	白石町新設	3 町の合併
17 年	町ホームページに議会紹介を掲載。	継続中
17 年	有線放送で会期日程等のお知らせを開始。	24 年 9 月有線放送廃止につき中止
17 年 5 月 16 日	議会広報紙「議会だより」の発行を開始。	継続中
17 年 9 月議会	議員定数適正化特別委員会を設置。	21 年 2 月任期まで
17 年 10 月	委員会単位で近県視察を開始。	24 年度から国内全域に拡大。
18 年 3 月議会	一般質問の一問一答式を採用。	継続中
18 年 6 月議会	町ホームページに会議録の掲載を開始。	継続中
19 年 6 月議会	議員提案で、議員定数 26 人を 8 人減じて、18 人に。21 年 2 月からの次期任期から。	継続中。29 年 2 月から 16 人。
20 年 6 月議会	委員会中心主義を採用。これまで、委員会中心主義と本会議中心主義を試行。	25 年 9 月議会から本会議中心主義を再実施。
21 年 1 月 15 日	「議会だより」の定例会翌月発行を開始。	継続中
21 年 3 月	議員から「議会の活性化、運営改善に関する提言書」を収集。	
21 年 3 月議会	「議会だより」の一般質問原稿を、1 議員半頁 740 文字に変更。従来は 1 頁写真込み 1,842 文字。	22 年 6 月議会から変更
21 年 6 月議会	議会活性化特別委員会（10 人）を設置。	25 年 2 月任期まで
21 年 7 月 21 日	講師を招き「議会基本条例」を研修。 近隣の町議会にも受講を呼び掛け参加がある。 以降、当町議会研修は、杵島郡と藤津郡の 4 町議会に参加を呼び掛けることにする。	23 年 3 月から杵藤地区町村議長会主催に発展解消。
21 年 12 月議会	議員の各種報告書を、抽出印刷しての議員配布から、報告書自体の自由閲覧に変更。	継続中
22 年 1 月 1 日	新庁舎議場に移転 議場及び議員控室の机・椅子は、旧庁舎のものを再利用。	
22 年 2 月 議員例会	例会における委員会・各種協議会参加等の議員報告を定例化。	継続中
22 年 3 月議会	庁舎内で議会放映を開始。 傍聴席数を超えた、また乳幼児連れ等の傍聴希望者に、議会図書室テレビでの傍聴を紹介。	継続中
22 年 6 月議会	議案の傍聴者貸し出しを開始。	23 年 12 月から内容を拡大
22 年 6 月議会	「議会だより」の一般質問原稿を、1 議員 1 頁 1,000 文字に変更。従来は半頁 740 文字。	継続中

23年3月25日	杵藤地区町村議長会を結成。2郡4町で、情報交換、研修会等を開催予定。	継続中
23年度	委員長報酬を新設。	継続中
23年6月議会	議会アンケート募集を開始。	継続中
23年6月議会	傍聴規則を改正。傍聴人を、定員28人を超えて、臨時椅子を用い40人にまで可能とする。	継続中
23年9月議会	ケーブルテレビによる議会放映を試行。一般質問を、土曜と日曜の昼夜に録画放送。	23年12月から本格実施
23年9月議会	議会基本条例を可決。12月1日から施行。	継続中
23年11月15日	「議会基本条例解説」を発行。条例を、町民が理解しやすく説明。 説明文は、理解できるか中学生5人のチェックをうけて校正。	
23年12月議会	議案書の傍聴者貸し出しを、審議・答弁・議員持ち込み等の資料まで拡大。	継続中
23年12月議会	委員会及び委員会会議録の原則公開を確認。	継続中
23年12月議会	ケーブルテレビによる議会放映を本格開始。開会日と一般質問日を、中継放送と当日夜再放送。	継続中
23年12月議会	各議員の全議案賛否を、広報紙「議会だより」で公表開始。	継続中
23年12月	委員会視察を国内全域に拡大。職員随行を廃止。(職員随行は、26年度から再開)	24年度から
24年5月2日	議会出前講座の第1回を開催。参加者12人。	継続中
24年9月議会	議会答弁資料を、ケーブルテレビ視聴者向けに掲示し放映。資料をA0パネルにし、画面全面に映し出す。	継続中
25年2月	議員選挙が無投票となり選挙公報が発行されなかったため、広報紙「議会だより」特別号を発行し、議員の顔ぶれと4年間の抱負を掲載。	
25年3月議会	本会議中心主義を試行。	25年9月議会より本格実施。
25年3月議会	議会改革特別委員会(7人)を設置。	継続中
24年度	議会出前講座 開催3か所、参加者115人	
25年6月	早稲田大学マニフェスト研究所の議会改革度調査2012ランキングで、回答1,371議会中、総合230位。情報公開209位、住民参加467位、機能強化272位。	
25年6月	会議録閲覧申請を廃止。 ホームページに会議録を公開しているため、来庁閲覧者のみ住所・氏名を記載してもらうことを廃止。	
25年9月議会	本会議中心主義を再実施。	継続中

26年1月	「議会だより」に、議会用語解説の4コマ漫画を掲載開始。	継続中
26年3月議会	議会議員政治倫理条例を可決。4月1日から施行。	継続中
25年度	議会出前講座 開催6か所、参加者214人	
26年4月	広報紙「議会だより」表紙の題字と写真を、町内小学生の毛筆と絵画に変更。	継続中
26年度	委員会視察（県外宿泊）の職員随行を再開。	継続中
26年6月	早稲田大学マニフェスト研究所の議会改革度調査 2013 ランキングで、回答 1,444 議会中、総合 260 位。情報公開 271 位、住民参加 275 位、機能強化 399 位。	
27年3月議会	議決の議決を経て締結した請負契約の変更契約について、一定範囲内を町長の専決処分とし、臨時会開催を減らす。	継続中
26年度	議会出前講座 開催7か所、参加者289人	
27年5月	早稲田大学マニフェスト研究所の議会改革度調査 2014 ランキングで、回答 1,503 議会中、総合 350 位。情報公開 366 位、住民参加 241 位、機能強化 536 位。	
27年6月議会	一般質問通告に総合計画の該当項目明記を開始。	継続中
27年6月議会	議会議員定数条例の一部を改正する条例（2人減）を可決。次期改選時から定数16人。	
27年9月議会	一般質問通告書綴りを議員が町民配布を開始。	継続中
27年10月	「まち・ひと・しごと創生総合戦略骨子（案）」を、常任委員会単位で所管にかかわらず討議し、意見を執行部に伝える。 以後、共通課題も常任委員会単位で討議する手法を取り入れる。	継続中
27年度	議会出前講座 開催5か所、参加者218人	
28年6月	早稲田大学マニフェスト研究所の議会改革度調査 2015 ランキングで、回答 1,460 議会中、総合 387 位。情報公開 516 位、住民参加 245 位、機能強化 584 位。	
28年6月議会	定例会運営を協議する議会運営委員会で、次回定例会の開会予定日を協議することを開始。	継続中
28年8月	一般質問の一部として、「常任委員会代表質問」の実施を申し合わせる。	29年3月議会から適用
29年2月議会	「議長選挙及び副議長選挙に係る所信表明」を、全員協議会（議場）で実施する。	

29年2月議会	「議会だより編集特別委員会」を、ケーブルテレビ放送の在り方及びペーパーレス会議システムについて調査研究する「議会広報特別委員会」に発展させる。	
29年2月	議会広報特別委員会にてペーパーレス会議システムの視察を行い、調査検討を始める。	継続中
29年12月議会	一般質問として、文教厚生常任委員会代表質問を行う。（小中学校の統合について）	
30年3月議会	本会議等を長期欠席した議員の議員報酬等の減額に係る規定を設けるため、白石町議会議員の議員報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正した。	

白石町議会は、議会改革を引き続き推進します。

